

多古町社協だより

平成24年(2012)

第89号

発行 平成24年5月1日



いきいき健康サロン多古

『わあーかちいーと』

4月2日オープン!!

子どもからお年寄りまであらゆる年代の町民が気軽に立ち寄り、楽しい時間を過ごすことができるふれあいの場所、いきいき健康サロンがオープンしました。



写真は、3月27日の竣工式の一コマ

- 場 所：多古町多古2721番地1（仲町通り）
- 開館時間：午前9時から6時まで
- 休 館 日：毎週水曜日・年末年始（12月29日から1月5日）

主な内容

- 2～5 ページ 新年度の予算
- 6～7 ページ カメラルポ・社会福祉大会など
- 8 ページ 心配ごと相談など

編集・発行

社会福祉法人  
多古町社会福祉協議会

多古町多古777番地1  
電話 76-5940



福祉大会で表彰される多古中学生徒（関連記事は7ページ）

平成24年度の社会福祉協議会の予算が決まりました。  
 社会福祉事業ほか二事業を合わせた予算総額は、8,915万円です。  
 「共にたすけあい、生きがいとやすらぎのあるまちを」の願いをこめた地域ぐるみ福祉を重点に、各種施策を推進していきます。  
**地域ぐるみ福祉ネットワーク事業の推進**  
 ○地区社会福祉協議会（多古第一・第二・第三・久賀・常磐・中地区）6地区への助成

**在宅福祉サービス推進体制の確立**  
 ○ホームヘルプ事業で高齢者の自立支援

○ひとり暮らし、ねたきり高齢者への食事サービス

○外出支援サービス「ゆうあい号」などの運行

○ベッド、車椅子など日常生活用具の貸出

○ひとり暮らし高齢者などへの友愛訪問と支援

○介護保険制度の調査、研究

**ボランティア活動の推進**  
 ○ボランティアセンターの設置  
 ○ボランティアグループの育成と活動支援

○ボランティア養成講座、研修会の開催

**福祉事業の推進**

○赤い羽根共同募金運動の実施

○歳末たすけあい運動の実施

○地区敬老会への助成

○老人クラブ軽スポーツ大会助成

○ねたきり身体障害者（児）への慰問

○身体障害者スポーツ大会助成

○多古町親子ふれあいの会への援助

○生活福祉資金貸付など支援

**広報、啓発活動の推進**

○広報「さざんか」の発行

○心配ごと相談所の設置

○地域ぐるみ福祉振興基金の運用

**公益事業**

（単位：千円）

勘定科目	居宅介護支援事業
<b>事業活動による収支</b>	
介護保険事業収入	7,776
受取利息配当金収入	7
雑収入	128
事業活動収入計 (1)	7,911
人件費支出	8,216
事務費支出	519
事業活動支出計 (2)	8,735
事業活動資金収支差額 (1)-(2)=(3)	△824
<b>施設整備等による収支</b>	
施設整備等収入計 (4)	0
施設整備等支出計 (5)	0
施設整備等資金収支差額 (4)-(5)=(6)	0
<b>その他の活動による収支</b>	
事業区分間繰入金収入	1,617
その他の活動収入計 (7)	1,617
その他の活動支出計 (8)	793
その他の活動資金収支差額 (7)-(8)=(9)	824
予備費支出 (10)	0
当期資金収支差額 (3)+(6)+(9)-(10)=(11)	0
前期末支払資金残高 (12)	0
当期末支払資金残高 (11)+(12)	0



多古第二小児童会代表

**国保多古中央病院売店事業  
 介護保険事業**

このほか、各種福祉サービスを行っています。  
 社会福祉協議会はさまざまな場面で、地域の福祉増進に取り組んでいます。  
 みなさんのご支援とご協力をお願いいたします。



# 共にたすけあい 生きがいと やすらぎの あるまちを



## 収入

補助金収入が44・4%  
会費収入が  
448万3千円

支えあいのある豊かな福祉社会をめざし、多古町社会福祉協議会の今年度の社会福祉事業予算は6,874万8千円、前年度と比べ664万7千円の増です。

収入は、経常経費補助金収入が3,052万円5千円(44・4%)で、みなさんからご協力いただく会費収入は448万3千円(6.5%)を見込んでいます。

このほか、共同募金収入は400万8千円(5.8%)などとなっている、各サービス区分の繰入繰出等を加えた予算規模は、前年度比10.7%増となっています。

## 平成24年度予算

予算総額 89,157千円  
社会福祉事業会計 68,748千円  
多古中央病院売店事業特別会計 10,881千円  
公益事業居宅介護支援会計 9,528千円

## 支出

ボランティア活動  
高齢者福祉活動など

みなさんからご協力いただいている会費、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金などの温かいご支援は貴重な財源です。

ご協力に感謝いたします。社会福祉事業は10サービス区分に分類されています。

法人運営事業区分は法人の維持管理等で2,901万2千円、企画広報普及事業区分は、広報紙『ささなか』の発行で73万4千円。

地域福祉活動推進事業区分は福祉カーの運営費、食事サービス、ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問、福祉団体助成等で496万4千円。

地域ぐるみネットワーク事業区分では、地区社会福祉協議会の運営助

成、ボランティア活動促進費等で374万7千円。  
生活福祉等貸付事業区分は10万4千円。

共同募金配分事業区分では、高齢者福祉活動、歳末たすけあい活動など400万8千円。

心配ごと相談所事業区分では、28万2千円。

福祉振興基金運営事業区分では、基金の利子運用で30万円。

他のサービス区分では、居宅介護等事業で1,924万3千円、自立支援事業で人件費など81万3千円となっています。

無駄のない運営と効果が求められる福祉予算。

経営の明確化と透明性を原則として、みなさんのからの温かい資金を大切に運用させていただきます。



表彰を受ける篠原眞治さん

## 収益事業 (多古中央病院売店)

(単位:千円)

勘定科目	予算額
事業活動による収支	
事業収入	10,880
受取利息配当金収入	1
事業活動収入計(1)	10,881
期首商品棚卸高	800
当期商品仕入高	7,920
期末商品棚卸高	△ 800
人件費支出	1,880
事務費支出	1,081
事業活動支出計(2)	10,881
事業活動資金収支差額(1)-(2)=(3)	0

施設整備等による収支	
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等支出計(5)	0
施設整備等資金収支差額(4)-(5)=(6)	0
その他の活動による収支	
その他の活動収入計(7)	0
その他の活動支出計(8)	0
その他の活動資金収支差額(7)-(8)=(9)	0
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額益(3)+(6)+(9)-(10)=(11)	0
前期末支払資金残高(12)	0
当期末資金残高(11)+(12)	0

# 内訳書 社会福祉事業

(単位：千円)

企画広報 普及事業	地域福祉 活動推進事業	地域ぐるみ ネットワーク事業	生活福祉等 貸付事業	共同募金 配分事業	心配ごと 相談所事業	福祉振興 基金運営事業	居宅介護 等事業	自立支援 事業
700	346	880	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	3,942	953	0	0	150	0	0	0
0	0	110	0	0	0	0	0	0
0	0	0	104	0	0	0	110	0
0	0	0	0	0	0	0	0	507
0	0	0	0	4,008	0	0	0	0
0	676	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	18,947	0
0	0	0	0	0	0	0	880	0
0	0	0	0	0	0	300	0	0
700	4,964	1,943	104	4,008	150	300	19,937	507
0	0	0	0	0	0	0	16,554	753
734	3,286	90	104	0	282	0	2,294	60
0	0	0	0	0	0	0	395	0
0	0	0	0	4,008	0	0	0	0
0	1,678	3,657	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
734	4,964	3,747	104	4,008	282	0	19,243	813
△ 34	0	△ 1,804	0	0	△ 132	300	694	△ 306
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1,500	0	0	132	0	0	0
0	0	1,500	0	0	132	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	109	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	300	0	0
0	0	0	0	0	0	0	585	0
0	0	0	0	0	0	300	694	0
0	0	1,500	0	0	132	△ 300	△ 694	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 34	0	△ 304	0	0	0	0	0	△ 306
34	0	304	0	0	0	0	0	306
0	0	0	0	0	0	0	0	0



# 資金収支



## 資金収支計算書

資金収支計算書及び資金収支内訳書は、資金面での予算書です。

①事業活動による収支の部は、収入では会費、補助金などで、支出は人件費、事務費、事業費など。

②施設整備などの収支の部は、収入では施設整備補助金などで、支出は

施設整備などに係る支出。

③その他の活動による収支の部は、収入では積立預金取り崩し収入、支出は積立金支出など。

繰越金は、当期末支払資金残高で表示しています。



福祉大会でFFJ踊りをする多古高生



盛り上がりを見せる会場  
(関連記事は7ページ)

勘定科目	社会福祉 事業合計	法人運営 事業
<b>事業活動による収支</b>		
会費収入	4,483	2,557
寄付金収入	857	857
経常経費補助金収入	30,525	25,480
助成金収入	110	0
受託金収入	214	0
自立支援給付費収入	507	0
共同募金配分金収入	4,008	0
負担金収入	776	100
介護保険収入	18,947	0
その他の収入	2,115	1,235
受取利息配当金収入	330	30
事業活動収入計(1)	62,872	30,259
人件費支出	38,179	20,872
事務費支出	14,686	7,836
事業費支出	395	0
共同募金配分金事業費	4,008	0
助成金支出	5,335	0
負担金支出	304	304
事業活動支出計(2)	62,907	29,012
事業活動資金収支差額(1)-(2)=(3)	△ 35	1,247
<b>施設整備等による収支</b>		
施設整備等収入計(4)	0	0
施設整備等支出計(5)	0	0
施設整備等資金収支差額(4)-(5)=(6)	0	0
<b>その他の活動による収支</b>		
基金積立資産取崩収入	3,300	3,300
サービス区分間繰入金収入	1,932	300
その他の活動収入計(7)	5,232	3,600
投資有価証券取得支出	6	6
積立資産支出	358	249
事業区分間繰入金支出	1,617	1,617
サービス区分間繰入金支出	1,932	1,632
その他の活動による支出	1,828	1,243
その他の活動支出計(8)	5,741	4,747
その他の活動資金収支差額(7)-(8)=(9)	△ 509	△ 1,147
予備費(10)	100	100
当期資金収支差額合計(3)+(6)+(9)-(10)=(11)	△ 644	0
前期末支払資金残高(12)	644	0
当期末支払資金残高(11)   (12)	0	0

## ニチレクボール 社協会長杯争奪戦

2月14日、多古町老人クラブ連合会主催の第11回ニチレクボール大会がコミュニティプラザで行なわれ、会員102名34チームが参加しました。

来賓の菅澤町長からあいさつをいただき、プレー開始。心と体のバランスが大変重要な競技ということで町長も、参加者の熱い戦いをしばし観戦。



地区の出来事やボランティア活動を紹介するコーナーです。みなさんの情報をお待ちしています。

## カメラ ふくし ポ

競技は、赤と青の旗を持った記録員の指示に従いボールを投げ、黄色の標的に自分のチームの球を出来るだけ多く近づけられるかどうかを争うものです。ゲームを楽しみながら多くの仲間とふれあい、コミュニケーションを深めることが心と体の健康につながり、今回もまた盛会となりました。成績は次のとおりです。(敬称略)

優勝 次浦第一福寿会B  
準優勝 井戸山1  
3位 台作白寿会2



慎重にねらいをさだめて

## 江戸東京博を視察

多古第一地区社会福祉協議会

多古第一地区社会福祉協議会(郡司幸夫会長)は、2月2日、日本橋のお江戸日本橋めぐり、墨田区横網の江戸東京博物館《平清盛特別展》の視察研修を行いました。

日本橋では、東京湾墨田川クルーズ。低い橋の下を巡るため屋根の無いクルーザーに乗船。また真冬の海原に出るため、一行は配布された毛布やカイロで防寒対策をして約40分間、川から見る日本橋の景観に酔い知れた後、常設展示場へ。今から2



真冬のクルージング、毛布で暖をとる



クルーザーの船上は寒い

## 社会福祉大会

澄んだ音色響く

デュオアンダンテ記念講演

今年も3月3日、多古町コミュニティプラザ文化ホールで第25回社会福祉大会を開催しました。

00年ほど前の江戸一番賑わいがあつた絵巻、江戸時代の町人文化の説明を受けました。昼食後、50年目の節目を迎えるNHK大河ドラマの平清盛展が開かれている江戸東京博物館に。国宝「平家納経」や世界遺産厳島神社の至宝など平安末期の文化を象徴する美術・工芸品などを見て歩きました。



表彰を受ける卯田廣平さん



演奏後花束を受けるデュオ アンダンテ

「いきいき音楽のある暮らし」と題したデュオ アンダンテの佐藤純子さん上野深雪さん姉妹の講演では、「音楽で頭・心・体を健康に」をテーマに、ミュージックベルの演奏が披露され、手や足、頭を使つてのリズム演奏や「嬉しいひな祭り」「さくらさくら」など全員がベルの音に合わせて合唱しました。

なかでも「アヴェ・マリア」や「世界にひとつだけの花」の演奏は聴衆を魅了し、会場は拍手の渦に包まれました。

大会の席上、社会福祉の発展に寄与された20の個人、団体に対し表彰状が贈られました。

実践発表では多古中2年生の並木

唯さん「シベリア抑留と人権」、平山滉大さん「人権について思うこと」、瓜生まりなさん「権利と義務」、大矢航平さん「人権問題について考える」、瓜生奏さん「大切な命」と題する作文、多古高2年生の八角翔太さんからは「地震による野菜の風評被害」の意見発表と日本学校農業クラブ連盟歌FFJ (Future Farmers of Japan) の踊りを2年生の多田翔さんと菅井達也さんの3人が発表し熱気と迫力で、会場は大いに盛り上がりました。



意見発表する多古高生

被顕彰者は次の方々です。

(敬称略)

◆表彰者

地域福祉活動やボランティア活動募金、寄付活動などに尽力し多大な功績を残されました。

高橋 正江 (井戸山)

菅澤 美知枝 (大 高)

卯田 廣平 (十余三)

篠原 眞治 (南 中)

高良 遙 (多古中)

安藤 直哉 (多古中)  
中嶋 勇綺 (多古中)  
佐藤 幸祐 (多古中)  
石井 克 (多古中)  
日下部 総俊 (多古中)  
宇野 涼雅 (多古中)  
林 里奈 (多古中)  
多古第二小学校児童会

堀越 美郷 (久賀小)  
佐藤 優萌 (常磐小)  
古崎 未来 (中村小)  
柴田 優花 (中村小)  
前原 綸乃 (中村小)  
伊藤 幸子 (多 古)  
瀧源 京子 (多 古)



『音楽で健康に』ミュージックベルの演奏

お元気ですか?  
食事サービス



社会福祉協議会ではひとり暮らし高齢者、ねたきり高齢者の方々に月1回(4月と8月は休み)、昼食の食事サービスをを行っています。

高齢者福祉の一環として、町の保健推進員さん方の協力をいただき、調理した手づくり弁当をボランティアによって配食、合わせて安否確認をしているものです。

平成24年度食事サービスの予定は次のとおりです。

- 第1回 平成24年5月25日(金)
- 第2回 6月12日(火)
- 第3回 7月12日(木)
- 第4回 9月13日(木)
- 第5回 10月16日(火)
- 第6回 11月6日(火)
- 第7回 12月11日(火)
- 第8回 平成25年1月17日(木)
- 第9回 2月19日(火)
- 第10回 3月14日(木)

※「配食ボランティア」を募集しています。

車を提供していただき、町の保健推進員と一緒にお弁当を利用者に配達する、ボランティアです。

問合せ 多古町社会福祉協議会

電話(76)5940



寄付を手渡すかもちんの会会員

善意のご寄付  
ありがとうございます。

(平成24年2月～3月)

『福祉活動に役立ててください』  
と、次の方々から寄付金をいただきました。

ありがとうございました。

(敬称略)

・多古町栗山川かもちんの会

39,932円

・海瀧 忠 1,000円

・食事サービス配食ボランティア

有志一同

60,500円

『東日本大震災義援金』

・高津原2011年区役員

110,000円

東日本大震災義援金を受付して  
います。

受付期間が9月30日まで延長され  
ました。

みなさんから寄せられるたくさん  
の善意は、共同募金会を通じて被災  
された方々に配分されます。

ありがとうございます。

ご協力よろしく願っています。



久賀地区、戸村さんらの三味線の演奏 (サロン竣工式にて)

秘密は厳守されます。ご安心下さい。

電話《70-6071》での  
相談も行っています  
お気軽にどうぞ

### 多古町心配ごと相談所

と き：毎週水曜日 午後1:30～3:30

と ころ：多古町社会福祉協議会 (敬称略)

相談日	担 当 相 談 員	
24. 5. 2	菅 澤 勝 行	小 池 克 美
5. 9	永 井 敏 雄	山 邊 百 代
5. 16	宇 井 葉 子	所 文 子
5. 23	大 網 敦	三 枝 茂
5. 30	川 口 勤 二	高 木 四 郎
6. 6	佐 藤 重 雅	平 山 豊 子
6. 13	戸 村 清 一	小 池 克 美
6. 20	平 山 き み 子	平 山 敬 子
6. 27	菅 澤 勝 行	山 邊 百 代
7. 4	永 井 敏 雄	所 文 子
7. 11	宇 井 葉 子	佐 藤 昭
7. 18	大 網 敦	高 木 四 郎
7. 25	川 口 勤 二	平 山 豊 子

### 会費納入に

ご協力ください。

みなさんからの会費は、多古町社  
会福祉協議会の事業を推進していく  
ための重要な財源です。

みなさんの「生きがいとやすらぎ  
のあるまち」づくりをさらにめざし、  
これからも活動を続けていきます。

会費の納入につきまして、ご理解  
とご協力をお願いいたします。

◆ 一般会費 (一世帯)

一口 1,000円/年

◆ 賛助会費 (団体や個人)

一口 1,000円/年

◆ 特別会費 (法人、企業など)

一口 3,000円/年



卯田さんのマジックショー (サロン竣工式にて)